

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5				部屋が複数あり、落ち着いて過ごすことが出来る。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	2			基準に沿った職員を配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		4	1		室内はバリアフリーになっているが玄関には段差などがある。段差などには職員が適宜対応に入っている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	2	3			業務を分担し、ミーティングを行い支援内容うの見直し、改善を行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5				保護者の評価を参考に業務改善を行っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5				以前までは玄関で提示していたが、今回からはホームページでの公開を予定している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	1		地域の消防署などに評価してもらい、安全委業務が出来るように行っている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1			研修を社内全体で行い資質の向上の場を作っている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5				保護者の悩みに応じた計画作成を行い、6か月事に個別支援計画を見直し各職員や保護者の意見を聞き必要があれば修正をしている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2			面談や送迎の際に情報を得たり、連絡ノートの活用をしている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5				季節行事や下校時間に合わせて予定を立てている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1			色々な公園に行くなどして体動かす活動も取り入れている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1			お金の理解を深めるために休日は実際にお買い物に行ったりしている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5				子どもの体調など学校や保護者から情報共有を行い、それに応じた活動を行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1			全体の活動を職員内で把握し、役割に分かれ確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	3			活動後の打ち合わせを必ず取り入れることは難しいが必要に応じて話し合い共有を行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5				全体記録・連絡帳を毎日記入している。状況に応じて支援を変更するなど話し合い共有を行っている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5				モニタリングを毎日記録している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	2			子どもに合わせて個別・全体の支援の取り入れの工夫を行っている。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5				児童発達支援管理責任者が会議に参加している。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5				支援学校は学校とのやり取りを行い、他の学校は保護者を介入してやり取りを行っている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	2				薬の投与など保護者との連絡体制は整っているが、主治医との連絡体制は整っていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	3	2				直接的な情報共有はなく、相談員さんより情報共有がある。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	3	1			卒業時の該当がない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3				資料を使い研修を行っている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	2			公園で遊具の譲り合いをするくらいで目立った交流の機会はない。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	1	4			参加をしていない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5					送迎時に今日の様子や週末の様子などを共有し6ヶ月に1度面談もしている。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2				学校と事業所で情報を共有し保護者絵の支援を行っている。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5					利用開始時に話をしている。支援内容については支援の変更時に説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5					送迎時や面談の際に相談があった場合は一つの案として行っている支援などの情報提供などを行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	1			BBQを行い保護者同士の交流があった、今後も続けていけるかが課題となる。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5					苦情があった場合は謝罪、改善等をお伝えし、全体での周知を行い同じ苦情が出ないようにしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1				お便りを製作し子どもの様子を伝えている。
	35	個人情報に十分注意しているか	5					仕事上の情報は個人のスマホなどに残さないようにしている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5					子どもや保護者に対して必要に応じて情報伝達の配慮を行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	4			地域に向けた行事は行っていない。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1		マニュアルは策定しているが、保護者に周知しているかは不明。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			3ヶ月に1度避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			虐待防止研修を行い、虐待となる対応を周知している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			身体拘束が必要となる可能性がある子供の保護者に対して個別支援計画に記載、説明を行っている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2		保護者からお話があったお子さんに対してアレルギー対応（除去や代替え）をしているが医師の指示票はな
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			ヒヤリハットをまとめ会議を行うことが出来ている。